

Fx35 α

推奨油圧ショベル質量
1.9 ～ 3.5 t クラス



小型油圧ブレーカに求められる全ての性能を高い次元で結実。
“スルーボルトレス+アキュムレータレス”の高機能油圧ブレーカです。

- 高剛性一体型シリンダ&シリンダライナ方式の採用。
- ピストンのセンタリング機構を更に進化させより安定した打撃性能が可能に。
- バックヘッドガス圧を高圧化することでより高い破碎性能を実現。
- ランニングコスト、メンテナンスコストを低減させる、部品点数が少ないシンプルな構造。
- モノブロック構造による低騒音化を実現。
- 油圧ショベルの油量レンジのワイド化にベストマッチ。

小型油圧ブレーカに求められるすべてを、この一台に集約しました。

安定した打撃性能

高剛性の一体型シリンダ、ピストンのセンタリング性能を向上させるシリンダライナの採用、バックヘッドガス圧の高圧化、により、安定したより高い破砕性能を実現しました。

低騒音化設計

ブレーカ本体は、ピストン部・フロント部を一体化したモノブロック構造によりボディ剛性をアップ。スルーボルトレスの一体化構造により油圧ブレーカ本体からの騒音を低減させました。

メンテナンスコストの削減

一体型シリンダ、アキュムレータレス、スルーボルトレスなど、ブレーカ構造のシンプル化により部品点数を削減。点検・交換する箇所が少なくなり、メンテナンスコストを抑えることができます。

ランニングコストの低減

交換可能なシリンダライナ、大型で耐久性の高いフロントブッシュ、ロッドピン。ガスシールには大型機と同じシールシステムを採用。高い破砕性能と相まって、長時間の使用に耐えランニングコストの低減を図ることができます。

多彩なブラケット

充実のラインナップより
最適な一台をお選びいただけます。



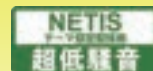
写真はST-Boxタイプ。
ブラケットタイプもラインナップ。

■ 仕様

Model			Fx35α
総質量 ※1	サイドブラケット仕様	kg	131
	SS-Box仕様	kg	168
	ブラケット仕様（縦型）	kg	129
	ST-Box仕様（縦型）※2	kg	167
全長	サイドブラケット仕様	mm	1,027
	SS-Box仕様	mm	1,123
	ブラケット仕様（縦型）	mm	1,172
	ST-Box仕様（縦型）※2	mm	1,195
打撃数		min ⁻¹	600~1,300
所要油量		ℓ/min	24~52
作動油圧		MPa	12~16
ロッド径 ※3		mm	52
推奨油圧ショベル質量 ※4		ton	1.9~3.5

■ 超低騒音油圧ブレーカ SS-Box/ST-Box

都市部の解体現場で活躍する



超低騒音仕様は、ブレーカ本体を密閉型のボックスフレーム内に保持することで、不快と感じる金属打撃音（高周波音域）を抑制し音漏れを低減することでより一層の静音化を追求した技術です。
ボルトオンタイプのブラケットに比べ、打撃騒音と振動とを大幅に低減し、オペレータの疲労を大幅に軽減します。



※1 総質量は、ブレーカ本体にブラケット、ロッドを取付けた状態での値を表示しています。
※2 ST-Boxの総質量、全長はトップブラケット付きの値です。
※3 取付ロッドは、使用用途に応じて先端形状が異なります。
※4 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。

- ご使用されるときは「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 故障や事故を防ぐため、機械の定期的な点検整備を必ず行ってください。
- 油圧ブレーカの運転には、「車両系建設機械（解体用）運転技能講習」と「車両系建設機械（整地・精込・運搬・掘削）運転技能講習」の両方の運転資格が必要です。
- 特定自主検査は厚生労働大臣または労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。
- 本カタログの掲載写真および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また、仕様は予告なく変更することがあります。

△ 古河機械金属グループ

FRD 古河ロックドリル株式会社
FURUKAWA

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目5番3号 ☎ 03(3231)6961
札幌支店 ☎ 011(786)1800 北陸出張所 ☎ 076(238)4688
東北支店 ☎ 022(384)1301 関西支店 ☎ 06(6475)8251
関東支店 ☎ 027(326)9611 中四国営業所 ☎ 082(962)3322
東京支店 ☎ 048(227)4560 九州支店 ☎ 092(948)1888
名古屋支店 ☎ 0568(76)7755

お問合せは